



ISSB Update は、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）の予備的決定を示している。これらの決定の影響を受けるプロジェクトは、[作業計画](#)で見ることができる。IFRS®サステナビリティ開示基準に関する ISSB の最終的な決定は、IFRS 財団の[「デュ・プロセス・ハンドブック」](#)に示されているとおり正式に書面投票が行われる。ISSB は、[2024年4月23日](#)にフランクフルトにて会議を行った。

関連情報：

- ・ 原文は[こちら](#)
- ・ ISSB ボード会議の要約のオーディオ（ポッドキャスト）は[こちら](#)

目次

戦略及びガバナンス

- ・ [アジェンダの優先度に関する ISSB の協議（アジェンダ・ペーパー2）](#)

戦略及びガバナンス

アジェンダの優先度に関する ISSB の協議（アジェンダ・ペーパー2）

ISSB は、2024年4月23日に会議を行い、ISSB の2年間の作業計画にどの新たなリサーチ及び基準設定のプロジェクトを追加するかを決定した。

ISSB は、次を追加することを暫定的に決定した。

- 生物多様性、生態系及び生態系サービスに関連するリスク及び機会に関するリサーチ・プロジェクト
14名のISSBメンバー全員が、この決定に同意した。
- 人的資本に関連するリスク及び機会に関するリサーチ・プロジェクト
14名のISSBメンバーのうち13名が、この決定に同意した。

ISSB のリサーチの一部として、ISSB は、次のことを考慮する。

- 「SASB スタンダード」及び「CDSB フレームワーク適用ガイダンス」を含む、既存の資料を基礎とする方法
- サステナビリティ関連財務開示のグローバル・ベースラインである ISSB 基準と、その他の広く用いられている基準及びフレームワークとの間の相互運用可能性を促進するアプローチを追求する方法

また、ISSB は、ISSB の作業計画に次を追加しないことを暫定的に決定した。

- 人権に関連するリスク及び機会に関するリサーチ・プロジェクト
- 報告における統合（integration in reporting）に関するリサーチ・プロジェクト
- 情報要請「アジェンダの優先度に関する協議」に対する回答者によって提案されたその他のリサーチ及び基準設定のプロジェクト

14名のISSBメンバーのうち12名が、これらの決定に同意した。

次のステップ

ISSB は、2024年第3四半期までに、情報要請に関するフィードバックを要約し ISSB の活動及び作業計画の概要を示すフィードバック・ステートメントを公表する見込みである。